



ハワイ便り

ローカル発・シニアのための最新情報

スポーツも人生も後半戦が面白い・ハワイで過ごすアクティブライフ！

Hawaii Senior Life Enrichment Association(HISLEA)

発行：ハワイシニアライフ協会

info@hawaiiiseniorelife.org Tel: (808) 428-5808 Fax: (808) 396-1140 P.O. Box 25355, Honolulu, HI 96825-0355

2009年9月号 (Vol.23)

2009年度年次総会（10月9日・金）での記念講演をハワイ島マウナケア（4205m）山頂にある国立天文台ハワイ観測所長、林正彦教授にさせていただくことになりました。演題は「すばるが歩んだ10年」 お楽しみに。皆さんは、マウナケア山頂の星空ツアーに行かれたことがありますか。北アルプスでも北海道でも見ることのできない、宇宙のドラマを体験できます。（総会のご案内は別途お送りします。）

歌と押し花で綴る日本民話の集い

江口素臣さん(会員/理事)

歌と押し花で綴る日本民話の集いが8月26日に、ハワイシニアライフ協会の主催でアートボード画廊にて開催されました。

第一部は上野雅子先生による一日本の童謡で綴る日本民話の語りー

上野先生の澄み切った声、そして童謡と語りは、われわれ大人達を子供のころの夢の世界に引き込み、心の奥底に残されていた懐かしさと、忘れられていた夢物語の情景を、鮮明に思い起こされたことに感動させられました。今の子供たちにもっとも必要な情緒、想像力を養うためには、古典的 日本民話を童謡とともに語り、歌たって聞かせることではないかと痛切に思うしだいです。



上野雅子先生の童謡と語り

第二部は志村順子先生による押し花絵講習会



二人（区）で見る玉屋（花文）

江口作 押し花絵

志村先生の優しい指導の下、日本の童謡と民話をそのまま押し花を使って、絵に仕上げる創作アート。自然が創造し造り上げた花、そしてその色彩をそのまま生かし、ピンセットを使い、今にも壊れそうな、可憐な押し花を一個一個に糊をつけ、一枚の絵を完成させました。完成した絵は額装され、みなさんそれぞれ個性ある芸術作品を作り上げることに成功しました。すばらしい講習会でした。

第三部は両先生と参加者の皆さんで親睦懇親会

軽食と飲物をいただきながら、上野雅子先生の歌、日本やイタリアの歌曲など数曲を聞き、親睦会も盛り上がり、お友達つくりの輪を広げました。今日もすばらしい充実した一日でした。

このようなすばらしい企画が実行されたことに感謝いたします。またこれからもこのような企画をハワイシニアライフ協会として、どんどん発案し、共に協力し、実現させたいものです。

ワイキキビーチクリーンアップ作戦

今年も、ワイキキビーチクリーンアップ作戦が8月30日(日)朝6時30分より行われました。主催は、日本クラブ、そしてハワイシニアライフ協会、稲門会、三田会、レインボー学園が共催です。100名を超える大人とレインボー学園の子供たちが三々五々歩いて、手でごみを拾い集める作戦です。昨年よりだいぶゴミが少ない印象でしたが、それにしても煙草の吸い殻のなんと多いこと、、、1時間のゴミ集めの後、子供たちにはご褒美のバック詰め、大人たちはドンキホーテ様、サンジェルマン様提供のパンとKOYO USA様提供の海洋深層水のボトルをもらい、にんまり。



なお、AUW (Aloha United Way) への募金も同時に行われ、1000 ドルを超える募金が集まりました。皆様のご協力に感謝します。
真っ青な空に、朝日がワイキキのビル群にきらきら輝き、誠に気持ちのよい朝でした。

坂井会長も奥様とペアでゴミ集め



ホノルル美術館で葛飾北斎展開催

ホノルル美術館にあのボストン美術館にも引けを取らない浮世絵の名品のコレクションがあるのをご存知でしょうか。「南太平洋」「サヨナラ」「ハワイ」などの映画の原作者である James Michener (ジェームス ミッチェナー) がホノルル美術館に 5400 点もすばらしい作品を寄贈したのを含め、1 万点にも及ぶ日本の版画や浮世絵のコレクションがあります。

このたび、10 年ぶりに葛飾北斎の名作「富嶽三十六景」が展示されます。

東京国立博物館もホノルル美術館より借りて展示をしたという日本でも見るできない貴重な名品を観る絶好のチャンスです。

そこで、ホノルル美術館の竹村さわ子さんに美術館紹介の記事をお願いしました。日本語の解説付きのツアーもいたしますとのことです。当協会でも、葛飾北斎展見学ツアーを計画したいと思っています。詳細は追ってご案内しますが、この貴重な機会をお見逃しなく、たくさんの方々に日本が世界に誇るアートを堪能していただきたいと思います。



1927年に創設されたホノルル美術館は、40,000点以上もの所蔵数を誇るハワイ唯一の総合美術館で、スペイン、中国様式の折衷スタイルでデザインされた建物は歴史的建造物としても登録されています。人気の高いモネ、ゴッホ、セザンヌやピカソなどの西洋美術に加え、アメリカ国内で量質ともに第3位と言われる、所蔵数約1万点を誇る浮世絵コレクションなど、東洋美術も豊富に揃い、世界各国の一流の美術をコンパクトに鑑賞できるのが最大の魅力です。週3回行われる無料の日本語ガイドツアーや、日本語版イヤホンガイドなど、英語の心配なしでアートを楽しめるサービスも多数あります。62歳以上の方は入館料半額（\$5）。毎月第一水曜日は入館無料。月曜日は休館日です。ハワイの風を感じながらの人気のカフェでのランチは要予約。

秋の特別展「葛飾北斎展～ホノルル美術

館所蔵「富嶽三十六景」（2009年9月24日～2010年1月3日）では、東京国立博物館にも一部貸し出しを行ったあの名作「富嶽三十六景」シリーズを全作品（46点）展示いたします。この機会を是非お見逃し無く。普段のハワイとは少し違った、アートな雰囲気をこの隠れ家的な特別な場所でお楽しみください。詳しくは美術館サイト www.honoluluacademy.org をご覧下さい。



ご寄付をいただきました。

8月21日のワイキキヨットクラブでのおしゃべり会に参加されました穂山（あきやま）幹夫・暢代ご夫妻（終身会員）より100ドルのご寄付をいただきました。大変ありがとうございました。

それから、先月の「会員お得情報」でご案内しました、小林孝之さん（終身会員）からご提供いただきましたマウイ島、カアナパリのタイムシェアは、オークションの結果、H会員が700ドルで落札されました。この700ドルは会の運営費として有効に使わせていただきます。小林さん、Hさん、誠にありがとうございました。当協会もおかげさまで申込会員数が750名になりました。同時に、コンピュータシステムの開発や日本やハワイ島での懇親会開催のための諸費用等、出費も膨らみつつあります。

皆様からご支援をいただければ幸甚に存じます。

ハワイアナ

カピオラニ

ワイキキとダイヤモンドヘッドの間にある広い緑の空間「カピオラニ公園」には、散歩やジョギング、もしくは車で訪れたことがあるでしょう。天皇皇后両陛下は、噴水近くに植えられたシャワーツリーを先日ご覧になられました。カピオラニは、カウアイ島最後の王「カウムアリイ」の孫にあたり、後に七代目の王になるカラーカウアと1863年に結婚、女王としてハワイの人々の生活状況改善に腐心をされた方でした。女性と子供の為に創られた病院に、現在もその名を残しています。公園のワイキキ寄りにあるバンドスタンド近く、ホノルルマラソンのゴール地点に女王の像が建てられています。女王像は、終末をむかえつつある王国の行く末を案じながらサンフランシスコで客死した、夫君カラーカウアを思うかのごとく、緑の芝生とクイーンズビーチの先にどこまでも広がる太平洋の彼方に、手を差し伸べているようにも見えます。身近な公園ですが、カピオラニ女王の銅像にお気づきでしたか？

浅沼正和さん(ビショップ博物館ボランティアガイド)



日本語クリニック「ワイキキ緊急医療クリニック」

堀育史院長

会員証を提示すると、初回無料相談、血圧測定、滞在中のアドバイス、専門医の紹介等を受けられます。

Bank of Hawaii Bldg. 3階 電話：(808) 924-3399

名医による無料健康相談 (Eメールによる) 大山廉平ドクター (会員/東京都済生会渋谷診療所所長)

ご希望の方は、①姓名、②会員番号、③返信用Eメールアドレス、④病歴、⑤相談内容をご記入の上、下記メールアドレス宛にお送りください。 oyama@saichu.jp



お願い：Eメールアドレスの変更、また転居された場合は、必ずご一報くださいますようお願いいたします。

Mahalo

(編集担当：インフォメーションコミッティ/石毛克祐)

インフォメーションセンター

場 所： ワイキキビジネスプラザ 11F (2270 Kalakua Ave)

電 話： (808) 428-5808

電話対応： 毎日 午前9時～午後5時(日本時間：午後2時～午後10時)

事故、病気等緊急の際は、24時間相談受付。5時以降は緊急のご相談のみの受付

シニアライフ・カフェ

場 所： ワイキキ免税店の隣、カプチャーノカフェ内 会員ディスカウントあり。

毎 日： 09:30～24:00(年中無休) 電 話： 921-3536(担当：鎌田さん)

内 容： 国際電話(10分1ドル)、インターネット(30分3ドル) 日経、朝日、スポーツ新聞、週刊誌等用意。ソフトドリンク、食事(日本の家庭料理/11:00～23:00)、お酒等もあります。

シニア・サテライトサロン(会員証提示で10%割引)

場 所： ワイキキショッピングプラザ 1F 「MaHaLo Ocean Cafe」内

営業時間： 午前9時30分～午後9時30分 電 話： 926-5696

内 容： 100%コナコーヒー、静岡産緑茶・玉露、その他18種類のお茶(紅茶、ジャスミン、ウーロン他)を60種類のアンティークカップでお楽しみ。

毎月第4月曜日2時より「アフターヌーン・ティーの集い」を開催。おいしいデザートと飲み物とおしゃべりをお楽しみいただけます。

当協会の概要、入会案内： www.hawaiiseniorlife.org をご覧になるか、カタログをご請求ください。

会員便り / 伝言板

当協会は、個人情報保護の観点から、ご本人様の了解なく、電話番号、住所、Eメールアドレス等を他の方に開示することはありませんので、ご理解とご協力をお願いします。

◆自然に包まれた至福の時間を仲間とともに過ごす

来栖 正利さん(会員)

ワイキキの朝は早い。平日の朝8時頃には、すでにラッシュ・アワーのピークを迎えている。地元の人々が足早に勤務先へと向かっていく。そんな姿を横目に、ホテルで「遅め」の朝食をとる。ゆったりと流れる時間の中で飲むコーヒーは格別な味がした。今まで何度となく新たな発見を私に提供してくれたホノルルは、「観光客」では決して知ることのできない時間の過ごし方を今回私に教えてくれた。



生きている、しかも毎日元気に過ごすことができていることを、今更ながら、素直に感謝できた。しかも、その喜びを仲間と分かち合えたことが何よりも嬉しかった。8月8日の朝7時半から、アラモアナ・パーク内にある緑豊かなマジック・アイランドで行われた気功を、多くの仲間とともに楽しんだのである。この濃密な2時間は、日々時間に追われる日常生活を遙か彼方に追いやってくれ、無心になることの意味を教えてくれた。

気功の動作に身を委ねながら、自然が与えてくれる恩恵に畏敬の念もおぼえた。ワイキキ・ビーチに打ち寄せる白い波とダイヤモンドヘッドを眺めながら、自然と一体になり、感覚を研ぎ澄ませることが、これほど心地よいものであることを新鮮な気持ちで感じることができた。少し強めの太陽は、集う仲間の心を温めてくれた。鳥のさえずりや、風に吹かれて語りかける大樹の音が耳に心地よく、自然の偉大さを実感せずにはいられなかった。

稀薄化した人間関係を憂う声は年を追う毎に大きくなっている。この土曜日の出会いと至福の時間を共有したことがきっかけとなり、仲間同士の「和」が末広がりには広がっていくことを私は確信した。純粋無垢な子供たちの屈託のない仕草に、誰彼となく笑みがこぼれ、つかの間ではあるものの、童心に返ることができた。この至福のひとときを過ごしたことは何物にも代え難い私の財産になった。

◆関西地区「8月のファーストフライデーの夕べ」

恒川宮子さん・鈴木憲彦さん(会員)

8月7日の懇親会は非常に盛り上がりました、和歌山の小林様のご友人6名も参加され13名の方に参加頂き、遅れて参加された中根様・山本様は座る席が無く、挨拶だけしてそのまま帰らざるを得ない状況でした。失礼をしてしまい、事務局として反省です。

予定時刻より早く皆様集まり始め、順次飲食を開始、各自歓談とハワイの最近の状況など披露、30分経過後自己紹介を皆様にして頂きました。山中様、岸本様の豊富な海外旅行の情報を提供頂くやら岡田様の琴演奏のボランティアハワイツアーを企画しよう(来年の2月に予定)など、話に花が咲き至る所満開となり時間を忘れる程でした、さらに松留の女将様には格別の食事やワインを沢山出して頂き皆様本当に満足して頂いたのではないかと思います。座る席も無く参加断念させてしまった方、パソコンや携帯メールを利用しない方も含め、事前に効率よく人数を確定する方法も考えなければなりません。

次回からはより多くの皆様の参加を期待し第2金曜日開催と言うことで皆様の了解を頂きました。

9月の例会は次のとおりです。

●日時：2009年9月11日(金)18時～●場所：魚料理「松留」(Tel: 06-6358-3350) 天神橋商店街2丁目(繁昌亭の商店街本通り)●会費：お1人 4000円(飲み物、お食事含み)●申込期限：9月10日(木)

●申 込：鈴木さんまで 携帯：090-5892-8593 Eメール：asagiri0suzuki@ace.odn.ne.jp

◆いつも楽しみに情報を頂いております。有難うございます。

伊藤公子さん(会員)

来年から夫婦で長期滞在を考えております。年金生活なので少しでも安く安全な所を考えています。そこでハワイ在住の会員の方で一室を貸してくれる方、又は空き家を貸して下さる方、又はお持ちのコンドを貸して頂ける方はいらっしゃいませんか。1ヶ月の宿泊代金として、10万円以下で、オアフ島での生活を考えております。厚かましい内容で申し訳ありません。以上のような情報などは、どのような形で進めていったらよいのか分かりませんので、いろいろアドバイスを頂ければ幸いです。 carlkiko@topaz.plala.or.jp